

産業廃棄物処分業許可証

住 所 宮崎市日ノ出町253番地
氏 名 株式会社宮崎環境開発センター
代表取締役 石川 武則

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた者であることを証する。

宮崎市長 清 山 知 憲



許可の年月日

令和5年12月28日

許可の有効期限

令和10年12月16日

1 事業の範囲

事業の区分 中間処理業（減容、破碎、圧縮、油水分離）

産業廃棄物の種類

（1）減容に係るもの

廃プラスチック類（発泡スチロールに限る。） 以上1種類でこのうち石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。

（2）破碎に係るもの

動植物性残さ、廃プラスチック類（自動車等破碎物を除く。） 以上2種類でこれらのうち石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。

（3）圧縮に係るもの

廃プラスチック類（自動車等破碎物を除く。） 以上1種類でこのうち石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。

（4）油水分離に係るもの

廃油（植物性油に限る。） 以上1種類でこのうち特別管理産業廃棄物であるものを除く。

2 事業の用に供するすべての施設

第2面のとおり

3 許可の条件

なし

4 許可の更新又は変更の状況

第2面のとおり

5 規則第10条の4第7項の規定による許可証の提出の有無

有・☒ 無

2 事業の用に供するすべての施設

(1) 減容

種 類	廃プラスチック類 (発泡スチロールに限る。)
設 置 場 所	宮崎市日ノ出町 262 番 4
設置年月日	令和 2 年 5 月 15 日
処 理 能 力	0.4 t/日 (8 時間)
許可年月日	—
許 可 番 号	—

(2) 破碎

種 類	動植物性残さ	廃プラスチック類
設 置 場 所	宮崎市日ノ出町 262 番 1	宮崎市日ノ出町 262 番 1
設置年月日	平成 17 年 6 月 1 日	平成 17 年 6 月 1 日
処 理 能 力	4.4 t/日 (8 時間)	1.0 t/日 (8 時間)
許可年月日	—	—
許 可 番 号	—	—

(3) 圧縮

種 類	廃プラスチック類
設 置 場 所	宮崎市日ノ出町 260 番
設置年月日	平成 23 年 3 月 7 日
処 理 能 力	1.92 t/日 (8 時間)
許可年月日	—
許 可 番 号	—

(4) 油水分離

種 類	廃油 (植物性油に限る。)
設 置 場 所	宮崎市日ノ出町 261 番
設置年月日	平成 27 年 4 月 23 日
処 理 能 力	480 ℓ/日 (24 時間)
許可年月日	—
許 可 番 号	—

4 許可の更新又は変更の状況

平成 15 年 12 月 17 日 新規許可

平成 17 年 6 月 24 日 変更許可: 動植物性残さ、廃プラスチック類の破碎の追加

平成 21 年 2 月 5 日 更新許可

平成 22 年 5 月 20 日 変更許可: 廃プラスチック類、紙くずの焼却の追加

平成 22 年 11 月 5 日 変更許可: 木くずの破碎の追加

平成 23 年 1 月 11 日 変 更 届: 動植物性残さの破碎施設の構造 (加熱殺菌装置の追加)
破碎に係る動植物性残さ、廃プラスチック類の保管上限等

平成 23 年 3 月 28 日 変更許可: 廃プラスチック類の圧縮の追加

平成 24 年 5 月 29 日 変 更 届: 動植物性残さの破碎施設の構造 (加熱殺菌装置撤去、前
処理機の追加)

平成 25 年 12 月 17 日 更新許可

平成 26 年 7 月 1 日 変 更 届: 焼却の廃止

平成 27 年 9 月 15 日 変更許可: 油水分離の追加

平成 30 年 2 月 2 日 変 更 届: 木くずの破碎の廃止

平成 30 年 11 月 21 日 変 更 届: 動植物性残さの破碎施設の構造 (前処理機の撤去)

平成 30 年 12 月 4 日 変 更 届: 圧縮に係る廃プラスチック類の保管上限等

平成 30 年 12 月 13 日 変 更 届: 油水分離に係る保管上限

平成 30 年 12 月 17 日 更新許可

令和 2 年 5 月 15 日 変 更 届: 廃プラスチック類の減容施設入替

令和 5 年 7 月 5 日 変 更 届: 油水分離に係る廃油の保管上限等

令和 5 年 12 月 15 日 変 更 届: 破碎施設 (有泉テック製セパレ 1100) の休止

令和 5 年 12 月 28 日 更新許可



(第3面)

(別記)

1. 施設の処理方式、構造及び設備の概要

施設の種類		処理方式	構造及び設備の概要
(1) 減容		電熱ヒータ式	㈱山本製作所製 ハイメルターRE-E502
(2) 破碎	動植物性残さ	3軸回転方式	㈲環境企画製 WP-55
	廃プラスチック類	風力比重選別方式	㈲泉テック製 セパレ1100
(3) 圧縮		油圧圧縮・手動結束方式	ORWAK製 5070HDC
(4) 油水分離		静置及び薬剤添加 による油水分離方式	㈱南光製 ME・X・チェンジャー ME-800型

2. 保管を行うすべての場所の所在地、面積、保管する産業廃棄物の種類、処分等のための保管上限及び積み上げることができる高さ

事業の範囲	減容	圧縮	油水分離
所在地	宮崎市日ノ出町 262 番 4	宮崎市日ノ出町 260 番	宮崎市日ノ出町 261 番
保管する産業 廃棄物の種類	廃プラスチック類 (発泡スチロールに限る。)	廃プラスチック類	廃油 (植物性油に限る。)
面積	28.08 m ²	7.37 m ²	8.33 m ²
保管上限	112.32 m ³	8.84 m ³	5.19 m ³
高さ	屋内保管	容器保管	容器保管

事業の範囲	破碎	
所在地	宮崎市日ノ出町 262 番 1、262 番 4	宮崎市日ノ出町 262 番 1
保管する産業 廃棄物の種類	動植物性残さ	廃プラスチック類
面積	12.6 m ²	3.0 m ²
保管上限	5.453 m ³	1.246 m ³
高さ	容器保管	容器保管

